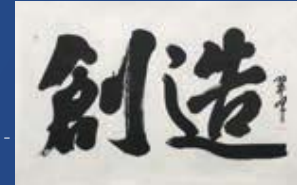


経営理念「創造・奉仕・協力」の実現こそが
タダノの事業目的です。



タダノは何のために
事業を行うのか？

鉄工所をやろう！我々の技術を活かした鉄工所を。

人様役に立つ仕事をしていけば必ず成功する。いいか、まず力を合わせて仲良くやるのが基本だ。
それが次に繋がる。それとあんまり人がやっていないような新しい仕事を選ぼうな。
みんながやっとなるようなことの後追いをしてもつまらんだろ？



創業者・多田野益雄の言葉です。

この言葉の根底にあったのは「企業は社会や人との調和の中で生かされている存在」という考え方です。
私たちは調和の中で生かされているからこそ、人のお役に立ち(奉仕)、皆で力を合わせ(協力)、
世の中に新しい価値を提供すること(創造)を目指そう、と考えてきました。

経営理念「創造・奉仕・協力」はここから生まれました。
「創造・奉仕・協力」は経営理念であると同時に、私たちが事業をする目的そのものでもあります。

たった4人と24坪の小さな工場から始まった鉄工所が、日本で初めての油圧式トラッククレーン「OC-2」を開発。
その後も大胆な挑戦と全社の一致団結で、さまざまな製品を送り出しました。
今日も世界のどこかで私たちの製品が、誰かのお役に立っています。

「世の中のお役に立つものを創りたい」「社会の発展に貢献できる企業になりたい」

この思いがタダノの歴史を作ってきました。「創造・奉仕・協力」は私たちのDNAです。